



あなたの周りのSSHをお届け！

ヴェリタス通信

2026.07
Vol.10

ヴェリタスの日

2026年5月19日

ヴェリタスⅡでの探究活動が本格的にスタート！
2年生の生徒たちが先生方や3年生、外部機関の方々に
相談しました。生徒アンケートの一部を紹介します。

【厚木高校の先生に相談した班】

例はネットでもたくさん載っていましたが、実験方法は具体的に載っていませんでしたので、たくさんの助言をいただきました。ありがとうございます。例えば、服の黄ばみを人工的に再現する方法については、私達では思いつかなかった新しい視点でした。また、染め方の本もいただけたので、これからの実験に活かしていきたいと考えています。

【神奈川工科大の先生に相談した班】

私達が用意していた抽出方法以外にも、より安価なものや、厚木高校の実験環境でも実施可能な方法を教えていただき、私達の研究に新たな視点をもたらしたと同時に、研究の完成度を上げることにつながったと思います。とても有意義でした。

【3年生の先輩に相談した班】

プログラミングを作る知識はAIを使って質問しながら作ることで、わからないエラーが起きてもすぐに解決策を提示してくれることや、1つのアプリを使い続けるのではなく、VS CODE 等の複数のコードエディタを組み合わせることでより高次の操作ができることを教えてもらいました。



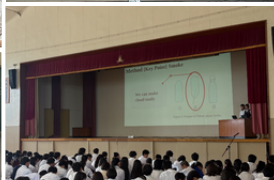
ATSUGI SCIENCE FAIR

2026年6月19日

3年生による、昨年度のヴェリタスⅡでの活動に関する研究成果発表会が行われました。発表はすべて英語！
体育館では、本校の代表班の他、横浜国際高校・立命館高校の生徒にもゲスト発表をしていただきました。
科学と英語を浴びて、発表を聴いた1年生にとっては、とても刺激になる半日だったのではないのでしょうか。

【1年生のふりかえり】

- ①目の前で発表を聞いたことで活動のイメージが持て、これからの大きなモチベーションになりました。
- ②他校の生徒の発表で相手に分かりやすく伝える工夫が見られて刺激を受け、自分も実践したいと感じました。
- ③先輩方の英語の発表を尊敬するとともに、自分も今後に向けて英語の勉強を頑張りたいと感じました。



【3年生のふりかえり】

- ①英語で伝える難しさはありましたが、実際発表したときに質問も出て、思っていたより伝わり嬉しかったです。
- ②1年生がまじめに聞いてくれている視線を見て、これまで一生懸命に準備してきた甲斐があったと思えました。
- ③英語で発表することで、ネイティブじゃない同士でも国境を超えて伝えることができたのが本当に感動しました。

GLOBAL SCIENCE WEEK

2026年6月16日～

校内で国際交流・語学学習を集中的に体験できる特別な2週間でした！

留学生による語学講座

DAY1:スウェーデン語講座

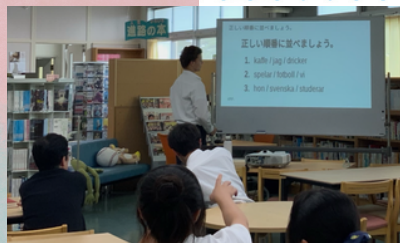
DAY2:スイスドイツ語講座



サイエンス・ダイアログ

(東京科学大・Lee先生による講義)

テーマ：電場印加磁化反転を用いた超低消費電力マルチフェイロクメモリの開発



「ネパールってどんな国？」

講師：エソダ・バスネットさん

※校内語学研修はいよいよ台風で中止となりました。またの機会をお楽しみに！



放課後ALT Talk
& 校内語学研修



グーグルクラスルーム

“2026 SSH_校外発表・学習

(学会・シンポジウム等) お知らせ”

イベント・コンテスト
について情報発信中！
挑戦のチャンスをつかもう！